令和９年度

専攻科学生募集要項

（第２次募集）

第２次募集	出 願 期 間	令和８年１１月２５日（水）～１１月２７日（金）
	試　験　日	令和８年１２月５日（土）
	合格者発表	令和８年１２月１１日（金）１６時以降

独立行政法人　国立高等専門学校機構

鈴鹿工業高等専門学校

NIT, Suzuka College

〒５１０－０２９４　三重県鈴鹿市白子町
ＴＥＬ　０５９－３６８－１７３９（学生課入試係）
ＦＡＸ　０５９－３６８－１７３８
https://www.suzuka-ct.ac.jp

目　　次

令和９年度専攻科学生募集要項（第２次募集）

１　鈴鹿工業高等専門学校専攻科について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１
（１）専攻科の設置及び改組
（２）専攻科の教育方針
２　アドミッション・ポリシー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２
求める志願者像
３　専攻の入学定員及びコース等説明・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２
（１）入学定員
（２）コース説明
４　修業年限・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３
５　募集人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３
６　選抜の区分と期日・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３
７　出願資格等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３
（１）出願資格
（２）入学願書受付
（３）出願手続
（４）選抜の実施方法
（５）試験日時及び場所
（６）合格者の発表
（７）入学確約書の提出
（８）入学手続
（９）その他の注意事項
８　追試験の実施について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６
（１）受験資格
（２）第２次募集における追試験
９　学位の取得について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７
１０　個人情報の取扱いについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７
１１　入学者選抜に関する合理的配慮の提供について・・・・・・・・・・・・・・・７
１２　その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・８

専攻科入学案内

教育課程，学士の学位の取得，入学時に必要な経費（予定額），入学料・授業料の免除（高等教育の修学支援新制度），奨学金制度，修了後の進路実績，入学検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点については，本校ウェブページ等により令和９年度専攻科学生募集要項をご確認ください。

令和９年度専攻科学生募集要項

（第２次募集）

１　鈴鹿工業高等専門学校専攻科について

（１）専攻科の設置及び改組

高等専門学校制度は，工業技術の発展を支える実践的技術者の養成を目指す高等教育機関として昭和３７年に創設されました。平成３年７月「学校教育法の一部を改正する法律」に基づき，主として高等専門学校を卒業した方を対象に，より高度な教育・研究指導を行い，研究開発能力，創造力をもった実践的技術者を育成するとともに，社会人技術者を対象にリフレッシュ教育を行うことをも目的として専攻科制度が創設されました。本校専攻科は，平成５年４月に電子機械工学専攻及び応用物質工学専攻の２専攻で編成され設置されました。

平成２９年４月，専攻科の高度化を図るため，異分野の融合・複合化により境界領域的な新分野に対し，各専門分野で培った高い技術を発展させるとともに，次世代の新技術を創成できる広い視野と幅広い知識を有した創造的実践的技術者を育成するため，１専攻（総合イノベーション工学専攻）３コース（環境・資源コース，エネルギー・機能創成コース，ロボットテクノロジーコース）に改組しました。

（２）専攻科の教育方針

科学技術の高度化と国際化の進展により，技術者教育を担う高等専門学校には，新たな展開が求められています。技術の高度化・融合化を踏まえ，高度な専門技術・研究開発能力と共に多分野の幅広い基礎技術をあわせもち，さらに，優れた倫理観，グローバル観を身につけた技術者の輩出が強く望まれています。このため，グローバルエンジニアプログラムを設置し，グローバルに通用する高度な技術を持ち，リーダーシップを兼ね備えた人材を育成します。

そこで，本校専攻科では，次のような教育方針に基づき，科学技術の分野でグローバルに活躍できる実践的技術者の育成をめざしています。

① 幅広い基礎技術と高度な専門知識を有し，広い視野から社会の変化に的確に対応できる技術者の育成
② 新しい価値を創造する力を備え，研究開発能力，課題探求能力を有し，社会に貢献できる意欲的な技術者の育成
③ 社会に対する責任を自覚でき，優れた倫理観をもった技術者の育成
④ 日本語及び英語によるコミュニケーション能力をもった技術者の育成

２　アドミッション・ポリシー

求める志願者像

・ 科学技術の発展に寄与する意欲のある人
・ 自らの向上をめざして継続的に自己学習を行う意欲・適性のある人
・ 論理的に物事を考える適性を持つ人
・ 豊かな想像力を持ち，何事にも積極的に挑戦する意欲・適性のある人
・ 広い視野を持ち，将来，国際社会で活躍する意欲・適性のある人

３　専攻の入学定員及びコース等説明

（１）入学定員

総合イノベーション工学専攻　　２４名
　環境・資源コース
　エネルギー・機能創成コース
　ロボットテクノロジーコース

（２）コース説明

環境・資源コース

地球温暖化や酸性雨に代表される環境問題，自然環境破壊抑制のための環境保全，バイオマス・鉱物・水・生物・海洋等各種天然資源の有効利用，環境調和型資源リサイクリングによる循環型社会の構築等を行うために，機械，電気・電子，情報・通信，生物，化学，材料等の幅広い分野の中から複数の分野を融合・複合させた分野横断的教育プログラムで達成される能力を身につけた創造的実践的技術者を育成します。

エネルギー・機能創成コース

次世代の新エネルギー開発，その安定供給，輸送や利用における効率化や関連機能材料等に関わる技術開発を行うために，機械，電気・電子，情報・通信，生物，化学，材料等の幅広い分野の中から複数の分野を融合・複合させた分野横断的教育プログラムで達成される能力を身につけた創造的実践的技術者を育成します。

ロボットテクノロジーコース

自身の専門分野を軸としてロボットを構成する技術を高度化し，イノベーションの創出や革新的な応用技術を社会に還元するために，機械，電気・電子，情報・通信，生物，化学，材料等の幅広い分野の中から複数の分野を融合・複合させた分野横断的教育プログラムで達成される能力を身につけた創造的実践的技術者を育成します。

４　修業年限

２年

５　募集人員

総合イノベーション工学専攻　　若干名

６ 選抜の区分と期日

入学者の選抜は，次のとおり行います。

選　抜　区　分	選　　抜　　期　　日
第２次募集	令和８年１２月５日（土）

７　出願資格等

（１）出願資格

次のいずれかに該当する者

①　高等専門学校を卒業した者又は令和９年３月高等専門学校を卒業見込みの者
②　短期大学を卒業した者又は令和９年３月短期大学を卒業見込みの者
③　学校教育法第１３２条の規定による専修学校の専門課程を修了した者又は令和９年３月専修学校の専門課程を修了見込みの者
④　外国において，学校教育における１４年の課程を修了した者又は令和９年３月までに修了見込みの者
⑤　外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における１４年の課程を修了した者又は令和９年３月までに修了見込みの者
⑥　その他，高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると本校専攻科において認められた者

なお，機械工学科，電気電子工学科，電子情報工学科，生物応用化学科，材料工学科又はこれらと同等の内容の教育課程を履修している者が望ましい。

（２）入学願書受付

期　　間	令和８年１１月２５日（水）から１１月２７日（金）（郵送の場合も１１月２７日（金）午後４時３０分必着とします。）
受付時間	午前９時から午後４時３０分まで。
場　　所	〒５１０－０２９４ 三重県鈴鹿市白子町 鈴鹿工業高等専門学校　学生課入試係

（３）出願手続

① 検定料の振込

振込期間：令和８年１１月２４日（火）～１１月２７日（金）

出願者は，本校所定の「振込依頼票」に必要事項を記入し，**検定料 16,500 円**を添えて最寄りの銀行から本校指定の送り先（振込依頼票に記載）へ電信扱いで振り込んでください（現金自動預払機（ATM）による振込は不可）。ゆうちょ銀行から振り込む場合は，振込依頼票が異なります。詳細は入試係にお尋ねください。

振込後，次の出願書類を願書受付期間中に持参又は郵送してください。

本校所定の「振込依頼票」は入試係に請求願います。

② 出願に必要な書類等

書　類　等	摘　　要
入 学 願 書	本校所定の様式（第２次募集用）に必要事項を記入してください。
写　真　票	写真票に貼る写真は，出願前３ヶ月以内に撮影した上半身・正面・脱帽・無背景のものとします。（縦4cm×横3cm）
受　験　票	受験票（第２次募集用）の氏名欄は必ず自署してください。
調 査 書１ （成績証明書）	本校所定の様式を使用し，在籍（出身）学校長又は学長が作成したもの。成績証明書を添付すること。
調 査 書２	本校所定の様式を使用し，志願者が作成したもの。
TOEIC（または TOEFL iBT）スコアの原本	出願２年以内に受験した，TOEIC公開テスト結果（Official Score Certificate)又はTOEIC IPテスト結果(Score Report)，TOEFL iBT公式スコアレポート(Official Score Report)の原本。 原本は，受験票送付の際に返還します。 ※TOEIC のスコアは TOEIC から郵送される紙の公式認定証（原本），あるいは，QR コード付きのデジタル公式認定証の印刷物のいずれかをご提出ください。
受験票送付用封筒 （長３封筒）	志願者の郵便番号・住所・氏名を明記し，７６０円（速達・簡易書留郵便料を含む）切手を貼ったもの。 （願書を直接持参する場合は不要です）
そ　の　他	日本国籍を有しない者は，市区町村長発行の外国人登録証明書（在留資格が明示されたもの）又は在留カードの写し（表・裏）を提出してください。

【出願上の注意事項】

ア　出願書類を郵送する場合は，封筒の表に「専攻科出願書類在中」と朱書きし，「書留郵便」又は「簡易書留郵便」で出願期間内に必着するよう手続きを行ってください。

イ　出願書類に記入漏れ等の不備がある場合は受理しません。

ウ　書類提出後は，記載事項の変更は一切認めません。

エ　TOEIC（または TOEFL iBT）スコアを除く受理した書類は，いかなる理由があっても返還しません。

オ　払込済の検定料は，次の場合を除き，いかなる理由があっても返金できません。
・検定料を納付したが出願しなかった場合
・検定料を重複して納付した場合
上記に該当する場合は，速やかに本校学生課入試係へ連絡願います。

カ　出願書類に事実と異なる記載があった場合は，入学後であっても入学を取り消すことがあります。

（４）選抜の実施方法

入学者の選抜は，調査書等の審査，面接・プレゼンテーション試験の結果を総合して行います。面接・プレゼンテーション試験では受験者が専攻科入学後に行いたい研究等について，パワーポイント等を用いて５分間程度のプレゼンテーションを行い，その発表内容に関連した事項等についての質疑応答が課せられます。アドミッション・ポリシーに則り，適性，意欲，人物及び専門基礎知識の観点から，調査書等の審査を８０点満点，面接・プレゼンテーション試験の結果を１２０点満点，合わせて２００点満点で評価します。

（５）試験日時及び場所

①　日　時

期　　日	区　　分	時　　間
令和８年１２月５日（土）	面接試験	１０：３０～１２：００

②　場　所

鈴鹿工業高等専門学校

（６）合格者の発表

令和８年１２月１１日（金）１６時以降に本校ウェブページへ合格者の受験番号を掲載します。

（本校ウェブページに障害等があった場合は本校内に掲示等で対応します。）

また，合格者本人あてに合格通知書を発送します。

ウェブページアドレス　　https:// www.suzuka-ct.ac.jp

電話等による合否の問い合わせはご遠慮ください。

（７）入学確約書の提出

合格通知を受けた者は，令和８年１２月２５日（金）１６時までに「入学確約書」を提出してください。なお，期限までに「入学確約書」を提出しない者は，本校に入学の意思がないものとして取り扱います。

（８）入学手続

入学予定者あてに，令和９年３月頃連絡します。

（９）その他の注意事項

① 受験票は，入学願書を受理したのち本人あてに交付又は郵送します。
この受験票は試験当日必ず持参してください。

② 受験上の注意は，受験票に記載していますが，その他の注意事項は当日試験場に掲示します。

③ 出願書類提出後，住所又は郵便受取先を変更したときは，ただちに，本校学生課入試係に受験番号及び氏名を明記のうえ届け出てください。

８ 追試験の実施について

（１）受験資格

志願者が，感染症等を理由とし，本試験を受験できない場合の対応として追試験を実施します。

① 追試験受験の申請対象者

追試験受験の申請対象者は次のいずれかに該当する志願者とします。

ア．学校保健安全法施行規則（昭和 33 年文部省令第 18 号。以下「施行規則」という。）第十八条に定める感染症に罹患，または罹患している疑いがある，もしくは月経随伴症状等の体調不良により本試験を受験できない者。

イ．その他，受験者自身の責めに帰することができない理由で本試験を受験できず，追試験の受験を申請した者で，校長がその申請を認めた者

※アに示す本試験を受験できない事由は，学校長等又は医療機関による証明等により，校長が確認するものとする。

※アに示す本試験を受験できない事由を認める期間については，施行規則第十九条に定める出席停止の期間の基準を原則とする。

② 追試験受験の申請手続

本試験開始前までに本校学生課入試係へ欠席連絡のうえ追試験受験希望を申し出て，担当者から指示を受けてください。なお，**本試験開始前までに連絡のない場合は，追試験受験の意思がないものとして取り扱います。**

（２）第２次募集における追試験

① 面接試験日時及び場所

日　時　該当者に別途連絡します。

場　所　鈴鹿工業高等専門学校

② 追試験の合格者発表

該当者に別途連絡します。

③ 入学確約書の提出

本試験と同様とします。

９　学位の取得について

高等専門学校卒業生等が本校の専攻科で２年以上にわたり６２単位以上を修得し，大学改革支援・学位授与機構の審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力を有すると認められた場合は，学士（工学）の学位を取得できます。

※　大学改革支援・学位授与機構に所定の審査手数料を支払う必要があります。

特例による学位授与申請者は，高等専門学校毎に，その学科と専攻科において，申請する専攻の区分に応じて学位授与機構があらかじめ認定した「科目表」に記載されている授業科目の中から学位取得の要件を満たすように単位を修得している必要があります。

そのため本校以外の高等専門学校からの入学者の方，本校学科を５年間で卒業していない方や本校学科を卒業後，専攻科入学までに期間があいている方については，特例適用での学位授与申請ができるかについて，学位授与機構による所定の審査があり，所属高専発行の単位修得証明やシラバスの提出が必要となります。

この審査の結果によっては特例による学位申請ができない場合があります。

なお、特例による学位授与申請ができない場合は、通例による学位授与申請となります。

１０　個人情報の取扱いについて

本校では，入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は，入学者選抜の資料として利用するとともに，次の目的のためにも利用します。

（１）入学後の教育・指導
（２）入学料，授業料の免除申請の審査
（３）奨学金申請の審査
（４）本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

１１　入学者選抜に関する合理的配慮の提供について

本校では，「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」「文部科学省所管事業分野における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応指針」及び，「独立行政法人国立高等専門学校機構における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に則り，障害等による支援ニーズのある学生に対して，受験上または修学上の合理的配慮の提供を行っています。

入学者選抜において障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する者は，早めに本校学生課入試係までご相談ください。なお，合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあるため，入学願書提出期限の一か月前を過ぎてからの相談及び申請では準備期間が短くなり，希望する合理的配慮を受けられず，安心して試験を受けられなくなる可能性があることに注意してください。

必要に応じて，学生，学生の保護者及び，在籍する学校関係者に対して，相談された内容について質問する場合がありますが，合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は入学者選抜の合否判定には一切影響ありません。

入試の公平性を担保するため，合理的配慮提供の根拠となる資料の提出を求める場合があります。必要となる根拠資料に関しては，文部科学省「障害のある学生の修学支援に関する検討会報告（第二次まとめ)」によって示されている， 1）障害者手帳の種別・等級・区分認定，2）適切な医学的診断基準に基づいた診断書， 3）標準化された心理検査等の結果， 4）専門家の所見，5）出身高専等における支援状況に関する資料，6） 本人が自らの障害の状況を客観的に把握・分析した説明資料等が該当します。

※　根拠資料に関しては提出の要不要に関しても 入試担当窓口（電話　059-368-1739）までご相談ください。

ご提出いただく根拠資料としての要件を満たしているかどうか，担当係において確認いたします。満たしていない場合は，その理由を明示したうえで再提出を求めることがあります。

(お願い)

入学後に修学上の合理的配慮が必要な場合には，合理的配慮提供のための準備を十分に行うために，出願前の可能な限り早い段階で「事前相談」を受けられることをお勧めします。入試後，または入学後に合理的配慮に関して初めて申請なさると，修学に必要な支援を十分に受けられなくなる可能性があります。なお，事前相談を受けられても，入学者選抜の合否判定には一切影響ありません。

１２　その他

入学志願にあたって，出願資格，志望コース等で疑問がある場合は，学生課入試係にお問い合わせください。特に短期大学卒業者（見込みを含む）及び専修学校の専門課程修了者（見込みを含む）は事前に照会されることをおすすめします。

求める志願者像

・科学技術の発展に寄与する意欲のある人
・自らの向上をめざして継続的に自己学習を行う意欲・適性のある人
・論理的に物事を考える適性を持つ人
・豊かな想像力を持ち，何事にも積極的に挑戦する意欲・適性のある人
・広い視野を持ち，将来，国際社会で活躍する意欲・適性のある人

入学試験に関する問い合わせ，出願書類の請求先

独立行政法人 国立高等専門学校機構

鈴鹿工業高等専門学校

学生課　入試係

〒５１０－０２９４　三重県鈴鹿市白子町
ＴＥＬ　０５９－３６８－１７３９（学生課入試係）
ＦＡＸ　０５９－３６８－１７３８
https://www.suzuka-ct.ac.jp